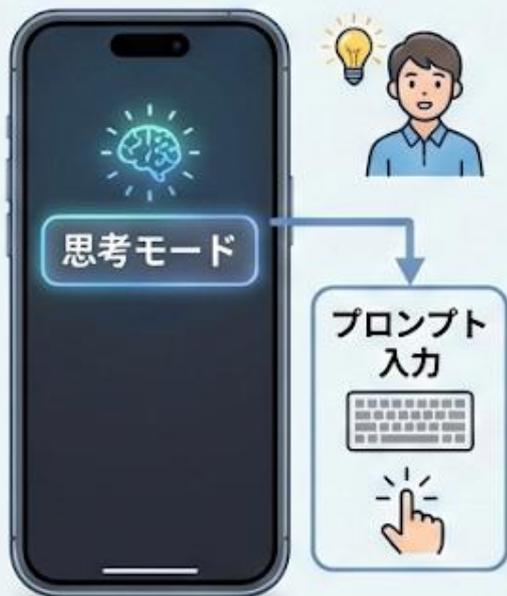




Nano Banana Pro 活用ガイド

基本操作



Geminiアプリでの
思考モード選択と
プロンプト入力

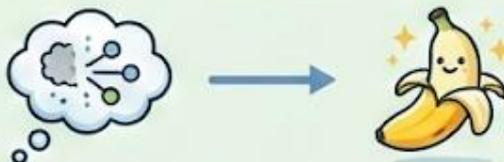
前提



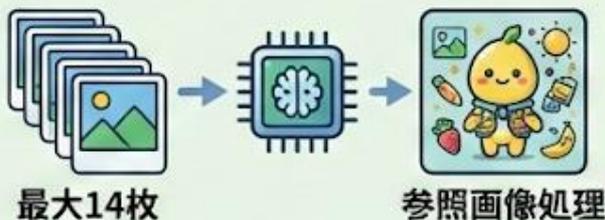
Webブラウザの基本操作、
Googleアカウント

コア機能

思考モードによる意図の解釈



マルチリファレンス



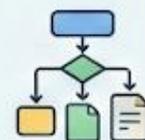
落とし穴の回避

モード混同 適切なモード選択

過剰なプロンプト 明確なプロンプト

否定指示の誤用 肯定的な指示

活用法



論理的図解の生成



キャラクター
一貫性の保持



対話による
段階的編集



Google検索連携



否定指示の誤用
 肯定的な指示

意義



画像生成AIの効果的な
活用スキルの習得

Nano Banana Proとは

Googleが提供する画像生成・編集AIモデル。従来の画像生成AIが苦手としていた「論理的な構成」「正確なテキスト描画」「複数画像の統合」に対応。



論理的な構成



正確なテキスト描画



複数画像の統合

項目	Nano Banana ⚡ (高速モード)	Nano Banana Pro 🧠 (思考モード)
参照画像数	限定的	最大14枚
処理速度	 高速	 やや遅い
推奨用途	 ラフ案、試行錯誤	 本番制作、複雑な編集
無料版上限	 1日100枚	 1日3枚

基本操作

操作手順

1

Geminiアプリにアクセス・ログイン



2

画像を作成をクリック



3

思考モードを選択



4

説明を入力・送信

プロンプト例

森の中で本を読んでいる柴犬のイラスト。暖かい午後の光が差し込んでいる。

森の中で本を読んでいる柴犬のイラスト。暖かい午後の光が差し込んでいる。



コア機能

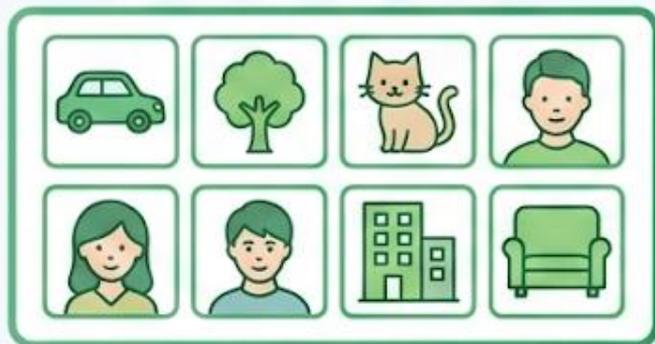
思考モード



ユーザーの指示の「意図」や「文脈」を整理してから画像を生成する機能。
複雑な指示でも意図に近い結果が得られやすい。

マルチリファレンス

参照画像（最大14枚）



オブジェクト画像：最大6枚
人物画像：最大5名分

統合された画像



最大14枚の参照画像を同時に処理する機能。
複数要素の組み合わせや、特定の人物・
オブジェクトの特徴維持が可能。

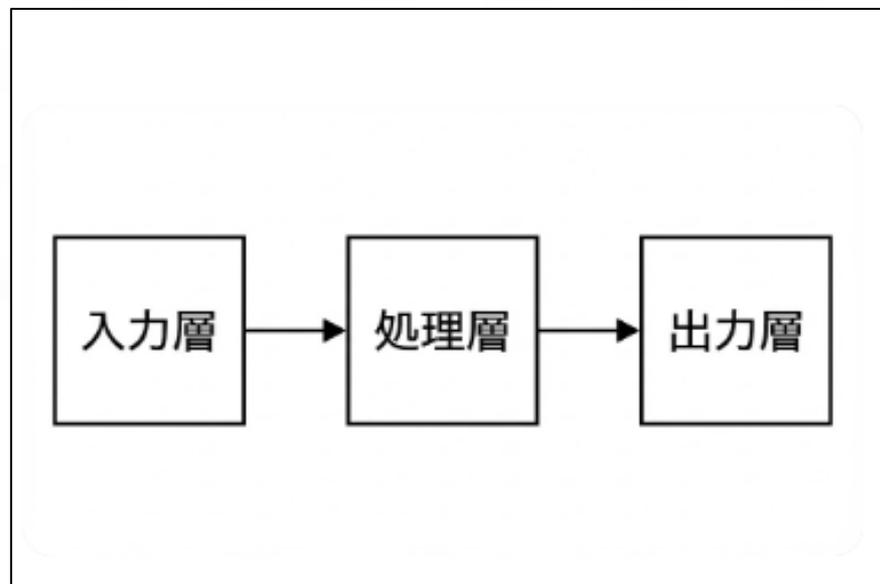
活用法：論理的図解の生成

本文

情報の階層構造や正確なテキストの描画が可能。

適用例

- ・システム構成図
- ・組織図
- ・フローチャート



Nano Banana Pro が生成した画像

プロンプト例: 左から右へのフローで、3つのボックスを配置。
ボックス1: 「入力層」、ボックス2: 「処理層」、ボックス3: 「出力層」
各ボックスは矢印で接続。背景は白、文字は黒。

活用法：キャラクター一貫性の保持

参照画像を読み込むことで、同一キャラクターを異なるシーンで描写可能。

1. 参照画像（入力）



キャラクター参照

2. プロンプト（指示）

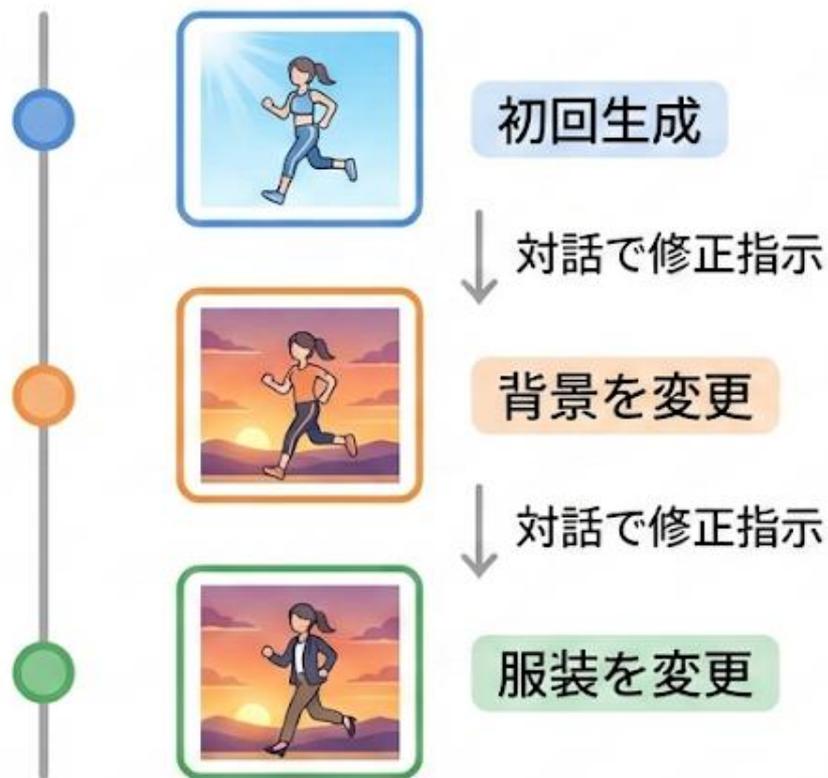
この人物が、カフェ
でノートPCを開いて
作業している様子

3. 生成画像（結果）



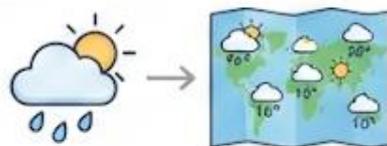
活用法 - 対話による段階的編集 / Google検索連携

対話による段階的編集 生成した画像を対話形式で修正可能。

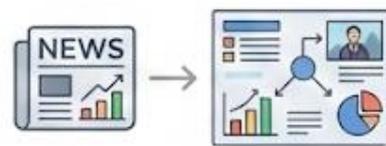


Google検索連携

Google検索と連携し、最新情報を画像に反映可能。



適用例：天気予報の視覚化



最新ニュースに基づく図解

検索連携の例

🗨️ プロンプト例

東京の今後5日間の天気予報を
チャート形式で
視覚化



📊 結果の視覚化



回避すべき落とし穴

モード混同



問題：高速モードで複雑な指示を実行すると、文字化けや構成崩れが発生しやすい



対策：本番制作では「思考モード」を選択



過剰なプロンプト



問題：「4k, masterpiece, trending on artstation」等の呪文的キーワードは逆効果となることがある



対策：自然な文章で記述

 悪い例	 良い例
beautiful girl, 4k, masterpiece	窓際に座っている若い女性。柔らかい自然光が顔を照らしている。
	

Nano Banana Pro 活用ガイド：概念と実践

基本概念とモード比較

Nano Banana
(高速)



高速
試行錯誤

Nano Banana Pro
(思考)

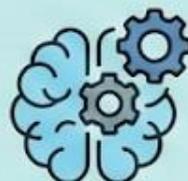


思考
本番制作

処理速度： 高速 vs
参照画像： 限定的 vs
推奨場面： ラフ案 vs

やや遅い
最大14枚
複雑な編集

コア機能

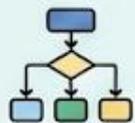


思考モード
指示の意図・文脈を
整理して生成



マルチリファレンス
最大14枚同時処理
(オブジェクト6枚+人物5名)

4つの活用法



論理的図解
(システム図、組織図)



キャラクター一貫性
(絵コンテ、広告)



対話による段階的編集
(段階的修正)



Google検索連携
(最新情報、天気)

回避すべき落とし穴



モード混同
高速で複雑指示 → 文字化け・構成崩れ
✓ 対策: 本番は思考モード



過剰なプロンプト
呪文的キーワードは不要
✓ 対策: 自然な文章